

## 普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）7月23日  
所属名：甲賀農産普及課  
番号：C19017  
部門分類：340 鳥獣害対策  
発信者名：野村、河村、山下、竹若、井上

### 管理がラク！アライグマから菜園を守れ！ ～簡易防護柵「<sup>らくらく</sup>楽落くん」を展示ほ場に設置～

近年、被害が増加しているアライグマ等の中型野生獣の被害防止対策として、設置や管理にあまり手間のかからない簡易防護柵「<sup>らくらく</sup>楽落くん」の実証展示を開始しました。

甲賀管内では、直売所向けの野菜を中心に、アライグマ等の中型野生獣による被害が近年増加しています。これまでの電気柵による被害対策では、中型野生獣に対しては、電気線を地上から高さ10cmの低い位置に設置する必要があることから、漏電防止のための雑草管理に手間がかかっていました。そこで、柵管理の省力化をねらいとして、新たに開発された侵入防止柵「<sup>らくらく</sup>楽落くん」を信楽町牧地先のスイートコーンほ場（15アール）に設置しました。

この柵は、アライグマなどが乗り越えようとする絶妙の高さ（33cm）のネットと電気線を組み合わせた柵で、一般的な電気柵より電線の位置が高いことから除草管理に猶予ができ省力的です。今後は、担当農家とともに効果確認を行いながら地域に普及していきたいと考えています。



担当農家に設置方法を指導

33cmのネットと電気線を組合せた柵

※アライグマは、33cmなら上を越えようとし、5cm空けて張ってある電線に興味を示す。その際鼻先でつつく探查行動をとるため必ず電線に触れることから撃退できる。